

第一中学校区授業研究会

〔第一中学校、第一小学校、第二小学校〕

～第一中学校区で取り組んでいること～

児童・生徒が互いに学び合い深め合うような授業をつくるため、学習のめあてを明確にし、協力して追究できるような難易度の高い課題に取り組ませています。また、4人グループやコの字型の座席など、学習を進める上での形態を工夫しています。

1. 研究授業について



第一中1年生の数学の研究授業を行いました。一次関数の問題を4人グループに分かれて取り組みました。



生徒は、一人一人が問題に取り組みました。分からないときは、「どのように考えると答えを出すことができるか」を聞き合いました。

2. 研究協議会について



小中学校の教員でグループを作り、授業中の生徒の発言や学びの様子について話し合いました。



牛久市教育委員会の塚本桂子指導主事を講師に迎え、生徒同士の学び合いや課題の設定について助言をいただきました。

<授業研究会を終えて>

これまでの学び合いの積み重ねが授業中に見られ、生徒がよい雰囲気の中で課題を追究していました。しかし、その中には学習が深まっていない生徒も見られたので、教材や課題の難易度、座席の配慮等の視点から授業改善に取り組んでいく必要があると感じました。